



佐世保市立皆瀬小学校

所在地 佐世保市皆瀬町207番地
校長 山崎 邦裕
児童数 270名
学級数 14学級



「楽しい学校」の創造

目 的

- (1) 知・徳・体の調和のとれた子どもの成長を促し、一人一人の子どもに一つでも多くの自信をつけさせ、将来への希望をもたせる教育を通して、特色ある学校づくりをめざす。一人一人の子どもの居場所がある学校、子どもを安心して通わせることができる学校、そして子どもや保護者、教職員が信頼と誇りをもてる学校を創る。
そこで、今年度は研究主題を「確かな学力の向上を図る『わかる授業づくり』」の取組を通して授業改善を進め、さらなる学力向上をめざす。
そのためには、日々の学習指導はもちろんのこと、朝の音楽朝会、読み聞かせや農業体験等を通して、学習指導要領の基本的な考え方である知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力のバランスのとれた児童の育成を図る。
- (2) 生活科及び総合的な学習の時間においては、暮らしや自然についての体験的な学習を通して、「生きる力」を養い、豊かな心の醸成を図る。
- (3) 地域の人々との連携により人間性豊かで、たくましく生きる児童の育成を図る。

学力充実の取組

- ・ 学習指導の充実
(授業改善・学力調査・チャレンジタイム)
- ・ 読書活動の推進
- ・ 家庭学習の充実
- ・ 表現活動の充実

地域連携の取組

- ・ 地域ふれあいクリーン作戦
- ・ 保・幼・小交流
- ・ 皆瀬小フェスティバル
- ・ わくわく教室
- ・ 金管バンド
- ・ キッズガード

心の教育の推進

- ・ 花いっぱい運動
- ・ 平和学習
- ・ 小動物とのふれあい
- ・ 農業体験学習

学力充実の取組

活動	時期・対象学年	実践内容
学習指導の充実	【全学年対象】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年において標準学力検査(東京書籍)国語・算数を実施した。(2月)また、これを目標に1年間各学年・各学級において学力充実の取組を重ねた。 ○ 校内研修において「確かな学力の向上を図る『わかる授業づくり』」の研究を進め、全職員で日々授業改善に取り組み、全職員で研究授業に臨んだ。 ○ チャレンジタイムの実施や重点課題の徹底復習、自主学習の取組により、自己学習力を高めた。 ○ 4～6学年において習熟度別学習・少人数指導に積極的に取り組んだ。
読書活動の充実	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校司書・司書教諭を中心とした読書活動の充実に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ① ボランティアと連携した図書室環境整備 ② 学習指導と連動した図書室の掲示・市立図書館からの定期貸出し ③ ボランティアと連携した読み聞かせ活動 ④ 目標値設定と図書管理システム活用による貸出冊数向上の取組 ⑤ 家庭と連携した親子読書の取組 ⑥ 読書意欲を高めるイベントの開催 ○ 学校図書館貸出冊数が今年度30,084冊(1月31日現在;平均111冊)と大きく伸びた昨年度実績より2868冊増加し質・量共に読書力が向上した。
家庭学習の充実	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣と家庭学習の定着のために「やったねカード」を活用した。今年度は、保健部の取組も合わせ、メディアコントロールの項目を設けた。メディアコントロールをすることで、基本的な生活習慣が整い、学習への集中力が高まった。年間3回(1週間)の取組において、家庭での学習時間、就寝・起床時間、メディアとの接触時間、親子読書を調査した。これにより児童本人の家庭学習力を高めただけでなく、家庭への啓発に効果的であった。 ○ 家庭学習状況調査を教師自身も行い、宿題の量、力を入れていること、配慮していることについて情報を共有し、共通理解を図った。
表現活動の充実	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「音楽朝会」の取組 音楽授業の学習発表の場とした。これにより、学習に目的意識ができ、活動が活発になった。発表が終わった後ががんばった点を話題にすることで、達成感と次の学習への意欲を高めることにつながった。 ○ 授業の中で目的を明確にしたペアやグループでの話し合う場を意図的に設定することで、「話す・聞く」力を高めることにつながった。



地域連携の取組

活動	時期・対象学年	実践内容
クリーン作戦	【全学年対象】 10月21日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中里中学校区(中里中・中里小・皆瀬小)の児童生徒と各公民館長を中心とした地域の方々、保護者の皆さんとが連携、協力して地域のクリーン作戦を実施した。子どもたちにとっては中学生や地域の大人とふれあいを楽しみながら、コミュニケーション力をつけ、地域を愛する心を培うことができた。また、学校・地域間においてもこの企画・運営のために年間3回の地域推進委員会を開催し、日頃の連携を確認したり情報交換に役立てたりすることができた。

保幼小交流	【1・4・5年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近隣の幼稚園・保育園と年間を通して交流し連携を図っている。今年度は6月23日,24日に保育園児と5年生が,10月21日に幼稚園児と4年生がそれぞれ交流活動と給食でふれあった。 ○ 12月1日には皆瀬小フェスティバルに招待し,出店でおもてなしをした。 ○ 1月30日,31日に体験入学の場を設定し,1年が幼稚園児・保育園児のお世話をしながら体験授業を行った。 	
皆瀬小フェスティバル	【全学年】 12月1日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域のふれあいの場,児童の表現の場,人権学習の場として,毎年「皆瀬小フェスティバル」を行った。 ○ ステージ発表の部 1・2・4年生が日頃の学習を生かしたステージ表現(歌や合奏など),全校で取り組む詩の群読,そして各クラスの人権スローガン発表を行っている。子どもたちの全員合唱の歌声が圧巻だった。また,本年度初めて行った劇団くすのきの発表も好評だった。 ○ 出店の部 後半の出店の部では,3・5・6年生が生活科や総合的な学習で学んだことを生かして参観者にゲームやクイズなどを行い,共に体験できる発表を行った。また,クラブ活動の発表の場となった。特に6年生は最後のフェスティバルということで,どの子も責任をもって取り組み達成感を感じることができた。 	 
わくわく教室	【全学年】 6~12月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 隔週水曜日,地域のボランティアの皆さんが昼休みの30分間本校を訪れ,遊びを提供していただいている。「昔遊び」「木のおもちゃで遊ぼう」「リサイクルアート」「みんなで遊ぼう」「長崎まで歩こう」「卓球」等様々な遊びの場を作っていた。子どもたちはとても楽しみにし,遊びを通して地域の方々とのふれあいを楽しんでいた。 また,この遊びは異学年で遊ぶことが多く,ゲームを好む現代の子どもたちが,様々な遊び方や人とかがわって遊ぶことの楽しさが体験できる貴重な場となった。 	
金管バンド	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金管バンドクラブは20年以上続く本校の特色あるクラブであり,児童はその活躍を誇りとしている。 ○ 今年度は,運動会や「皆瀬小フェスティバル」「6年生を送る会」でのステージ発表,地域の「皆瀬夏祭り」「皆瀬くんち」に加え,プロとコラボした「アルカス九十九島音楽祭」出演,地域の二ツズがあり,公民館祭り参加など活躍の場を広げている。 	

キッズガード	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の児童の登下校を地域のボランティア「キッズガード」の皆様が毎日見守りをしてくださっている。子どもたちは地域の大人に守られているという安心感を持って毎日の学校生活を送ることができている。 この見守り活動は子どもたちにとっては地域の方々と絶好のコミュニケーションの場であり、毎日気持ちの良いあいさつを心がけている。 4月には前年度のお礼の意味も兼ねて「キッズガード出会いの式」を開催し、お礼の気持ちを伝える活動を行った。
--------	-----------------	--



心の教育の推進

活動	時期・対象学年	実践内容
花いっぱい運動	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「花の学校KAIZE」が、本校のキャッチフレーズである。一年中色とりどりの花に囲まれた本校の校庭は、地域の方からの評価も高い。栽培については栽培委員会の活躍の場となり、学校管理員の指導の下、土作りや種・苗の植え付け、朝夕に熱心に水やりや花芽摘みをする姿が見られた。また、職員がボランティアで校内に季節の花を飾ってくれた。四季折々の花を栽培すること、その花々に彩られた環境で教育活動を行うことが、子どもたちの豊かな感性を育てることにつながった。
平和学習	【全学年対象】 4～8月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4年生総合的な学習における単元「平和について考える」での現地調査を通して、戦争の状況を知り、平和の尊さを考え、自分達に何ができるか探求することをねらいとして活動した。活動の趣旨を理解した上で全校で千羽鶴を折り、4年生が代表で平和学習を行い、現地で学んだことを全校に発表することで、平和を尊び、ふるさとを愛する心が高まった。
ふれあい 小動物との	【全学年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校には4羽のウサギが飼育されており、子どもたちは本当に良く世話をしている。また、教室ではザリガニやどカエルなどを飼育している。これら生き物とふれあい、世話をする体験を通して、いのちの大切さを実感している。また、3年生では、獣医さんを講師として招聘し「いのちの授業」も行った。
農業体験学習	【1～3年】 年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方のご厚意により、毎年農業体験を行っている。子どもたちは自分たちが口にする食べ物がどのように生産されているのか知ると共に、自然の中で土と交わり、収穫の喜びを味わう。地域の方の手を借りながら、自らの手でタマネギやサツマイモ、大根などを掘り出すことで大きな感動を覚えている。この感動や、五感で感じる自然、栽培の難しさや苦労といった体験が、食に感謝し、たくましく豊かな心を醸成する大きな体験となっている。 1年 大根の種まき・大根ほり、タマネギの植え付け 2年 芋の苗植え付け(芋さし)・芋ほり 3年 ジャガイモの植え付け・収穫 ○ 5年生は学校で米作りの学習を行っている。



